

小田原市報

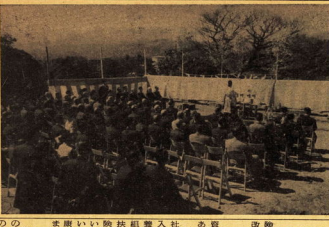
第108号
発行所 小田原市役所
小田原市幸1-13
編集兼発行人 橋本清
京橋一部三丙
交通新聞印刷所

人口 120,219人
男 59,092人
女 61,127人
世帯 24,269
3月1日現在

新年度など53議案を上程 会期二十日で二十六日採決

市議会
例会
3月例会

三月十七日、朝十時より十四時三十分各議員事務所にて開かれた市議会例会で、新年度予算案など五十三議案が上程された。会期は二十日午後六時で、二十六日午後六時までに採決される。議案の内容は、(一)新年度一般会計予算案、(二)新年度特別会計予算案、(三)新年度臨時特別会計予算案、(四)新年度地方債の募集、(五)新年度地方債の償還、(六)新年度地方債の償還、(七)新年度地方債の償還、(八)新年度地方債の償還、(九)新年度地方債の償還、(十)新年度地方債の償還、(十一)新年度地方債の償還、(十二)新年度地方債の償還、(十三)新年度地方債の償還、(十四)新年度地方債の償還、(十五)新年度地方債の償還、(十六)新年度地方債の償還、(十七)新年度地方債の償還、(十八)新年度地方債の償還、(十九)新年度地方債の償還、(二十)新年度地方債の償還、(二十一)新年度地方債の償還、(二十二)新年度地方債の償還、(二十三)新年度地方債の償還、(二十四)新年度地方債の償還、(二十五)新年度地方債の償還、(二十六)新年度地方債の償還、(二十七)新年度地方債の償還、(二十八)新年度地方債の償還、(二十九)新年度地方債の償還、(三十)新年度地方債の償還、(三十一)新年度地方債の償還、(三十二)新年度地方債の償還、(三十三)新年度地方債の償還、(三十四)新年度地方債の償還、(三十五)新年度地方債の償還、(三十六)新年度地方債の償還、(三十七)新年度地方債の償還、(三十八)新年度地方債の償還、(三十九)新年度地方債の償還、(四十)新年度地方債の償還、(四十一)新年度地方債の償還、(四十二)新年度地方債の償還、(四十三)新年度地方債の償還、(四十四)新年度地方債の償還、(四十五)新年度地方債の償還、(四十六)新年度地方債の償還、(四十七)新年度地方債の償還、(四十八)新年度地方債の償還、(四十九)新年度地方債の償還、(五十)新年度地方債の償還、(五十一)新年度地方債の償還、(五十二)新年度地方債の償還、(五十三)新年度地方債の償還。



(写真)は左の欄における工事の様式

小田原城天守閣 起工式行われる

小田原城天守閣の起工式は、三月二十日午後二時、小田原市役所大ホールで行われた。式には、市長、市議員、関係者など約二百人が参加した。市長は起工式を祝し、天守閣の完成を期すことと述べた。

来春には 完成の予定

天守閣の起工式は、三月二十日午後二時、小田原市役所大ホールで行われた。式には、市長、市議員、関係者など約二百人が参加した。市長は起工式を祝し、天守閣の完成を期すことと述べた。

国保だより

国保の制度は、昭和二十九年四月一日から施行された。これは、国民健康保険法に基づき、国民が健康を維持し、疾病に罹ったときに必要な医療を受け、生活を安定させるための制度である。

被保険者証の使用範囲 改定された国民健康保険法

国民健康保険法は、昭和三十三年四月一日から施行された。これは、国民健康保険法に基づき、国民が健康を維持し、疾病に罹ったときに必要な医療を受け、生活を安定させるための制度である。

印かん届には 保証が必要

四月一日から新条例で、小田原市印かん届には保証が必要となる。これは、印かん届の申請に際して、保証人による保証が必要となることである。

鈴木市長と 星崎さんがくわ入れ

星崎記念館の起工式は、三月二十日午後二時、小田原市役所大ホールで行われた。式には、市長、市議員、関係者など約二百人が参加した。市長は起工式を祝し、星崎記念館の完成を期すことと述べた。

市政クイズ 第11回

市政クイズの第11回は、三月二十日午後二時、小田原市役所大ホールで行われた。市長は起工式を祝し、市政クイズの完成を期すことと述べた。

4月 市議会議員選挙

投票時間は午前7時～午後6時

入場券のない方で下記に該当している方は申請期間中に市選挙管理委員会へ申請して下さい。

区分	年齢要件	住所要件	申請期限
市議員	昭和14.4.23.以前に生じた者	昭和14.4.22.以前市内に居住している者	4.23～4.24. 朝8.30～夜5.00
市議員候補者	昭和14.4.23.以前に生じた者	昭和14.4.22.以前市内に居住している者	4.11～4.15. 朝8.30～夜5.00

公明選挙

小田原 4月

15
16
17
18
19
20

34年度施政方針

昭和34年度施政方針は、前年同様、戦後復興の進展と、社会福祉の増進に努力し、市民生活の向上に努むるべしとす。本市の財政は、戦後復興の進展に伴い、歳入の増大を期すべしとす。また、戦後復興の進展に伴い、歳出の増大を期すべしとす。...

33年度末で赤字を解消 強化された本市の財政力

本市の財政力は、戦後復興の進展に伴い、強化されてきた。33年度末で赤字を解消し、財政力が増強された。これは、歳入の増大と歳出の削減によるものである。...

投資的事業を重点に 年間予算を編成

本市の34年度予算は、投資的事業を重点に編成された。総額は約78,000万円に達する。これは、戦後復興の進展と、社会福祉の増進に努むるべしとす。...



建設事業の推進と 社会福祉の増進に努力

建設事業の推進と社会福祉の増進に努力を怠らぬ。本市の建設事業は、戦後復興の進展に伴い、積極的に推進されてきた。また、社会福祉の増進に努むるべしとす。...

予算で鈴木市長が強調 社会で鈴木市長が強調

鈴木市長は、34年度予算案を市議会に提出する際、戦後復興の進展と、社会福祉の増進に努むるべしと強調した。これは、市民生活の向上に努むるべしとす。...

財政の情勢

本市の財政情勢は、戦後復興の進展に伴い、強化されてきた。33年度末で赤字を解消し、財政力が増強された。これは、歳入の増大と歳出の削減によるものである。...

行政施策の概要

星崎記念館の建設

星崎記念館の建設は、本市の重要な行政施策の一つである。これは、戦後復興の進展と、社会福祉の増進に努むるべしとす。...

星崎記念館の建設

完成後は児童文化センターに

星崎記念館の建設は、完成後は児童文化センターに転用される。これは、戦後復興の進展と、社会福祉の増進に努むるべしとす。...

鈴木市長の演説

鈴木市長の演説は、戦後復興の進展と、社会福祉の増進に努むるべしと強調した。これは、市民生活の向上に努むるべしとす。...

本市の発展に資するものとして、交通防犯のため、市道の建設に着手する。本市の発展に資するものとして、交通防犯のため、市道の建設に着手する。本市の発展に資するものとして、交通防犯のため、市道の建設に着手する。

市営住宅の建設は 四十四戸を予定

市民福祉施策を強化 厚生

本市は、市営住宅の建設に着手する。市民福祉施策を強化し、厚生を促進する。市民福祉施策を強化し、厚生を促進する。

さらに五カ年計画で 第二期拡張工事 水道

本市は、水道の第二期拡張工事を実施する。さらに五カ年計画で、水道の第二期拡張工事を実施する。

新たな飯泉橋を架設 報徳橋は永久橋に

本市は、新たな飯泉橋を架設し、報徳橋を永久橋にする。新たな飯泉橋を架設し、報徳橋を永久橋にする。

下水道事業 工期十カ年で七億七千 五百万円を投入

本市は、下水道事業に工期十カ年で七億七千五百万円を投入する。下水道事業に工期十カ年で七億七千五百万円を投入する。

懸案のし尿処理場を建設 ガン対策に準備委員会を

本市は、懸案のし尿処理場を建設し、ガン対策に準備委員会を設置する。懸案のし尿処理場を建設し、ガン対策に準備委員会を設置する。

保健衛生 国保法改正を機会に 給付内容を充実 国保

本市は、保健衛生を促進し、国保法改正を機会に給付内容を充実させる。保健衛生を促進し、国保法改正を機会に給付内容を充実させる。

競輪

本市は、競輪の開催を予定している。競輪の開催を予定している。

下水道の建設に着手

本市は、下水道の建設に着手する。下水道の建設に着手する。

建設 小田原漁港の修築 事業をさらに推進

本市は、小田原漁港の修築事業をさらに推進する。小田原漁港の修築事業をさらに推進する。

早川風車橋を築造

本市は、早川風車橋を築造する。早川風車橋を築造する。

乳児の死亡は 一六四人に低下

本市は、乳児の死亡数が一六四人に低下した。乳児の死亡数が一六四人に低下した。

ガン治療にアイソトープを設置

乳幼児等の特殊病棟も計画
婦人科
小田原院 小丸 啓一
市民病院にガン治療にアイソトープを設置する。乳がん、小児がん、婦人科の特殊病棟も計画されている。市民病院は、小丸院長の指揮の下、がん治療にアイソトープを設置する。乳がん、小児がん、婦人科の特殊病棟も計画されている。

中小企業者に 中元・歳末の特別制度を実施

商工業の振興対策を強化
中小企業者に中元・歳末の特別制度を実施。商工業の振興対策を強化。市は、中小企業者に中元・歳末の特別制度を実施。商工業の振興対策を強化。

消 防

防火の普及は、市民生活の安全に資する。防火の普及は、市民生活の安全に資する。防火の普及は、市民生活の安全に資する。

市 立 病 院

市民病院は、がん治療にアイソトープを設置する。市民病院は、がん治療にアイソトープを設置する。市民病院は、がん治療にアイソトープを設置する。

市場の開拓に 青果物の出荷を整備

農林水産
市場の開拓に青果物の出荷を整備。農林水産。市場の開拓に青果物の出荷を整備。農林水産。

閉 白 林 道 を 開 設

交通安全
閉白林道を開設。交通安全。閉白林道を開設。交通安全。

工 事 進 捗 報 告

工事の進捗状況を報告。工事の進捗状況を報告。工事の進捗状況を報告。

観 光

小田原の観光資源を積極的に活用する。小田原の観光資源を積極的に活用する。小田原の観光資源を積極的に活用する。

天 守 閣 復 興 と ゴ ル フ 場 建 設 に 努 力

天守閣の復興とゴルフ場の建設に努力。天守閣の復興とゴルフ場の建設に努力。天守閣の復興とゴルフ場の建設に努力。

市 制 20 周 年 記 念 に 公 會 堂 を 建 設

市制20周年記念に公会堂を建設。市制20周年記念に公会堂を建設。市制20周年記念に公会堂を建設。

4月の納税

4月の納税に関するお知らせ。4月の納税に関するお知らせ。4月の納税に関するお知らせ。

33年度市税年度末 滞納整理期間

33年度市税年度末滞納整理期間。33年度市税年度末滞納整理期間。33年度市税年度末滞納整理期間。

交通安全

交通安全に関する啓発。交通安全に関する啓発。交通安全に関する啓発。

四月一日から 四月十五日

四月一日から四月十五日の行事。四月一日から四月十五日の行事。四月一日から四月十五日の行事。



小田原市交通安全協会
交通安全に関する連絡先。小田原市交通安全協会。交通安全に関する連絡先。

小田原市交通安全協会
交通安全に関する連絡先。小田原市交通安全協会。交通安全に関する連絡先。